

大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部

国際医療センター

Center for Global Health



NewsLetter

2015年9月発行

Vol. 1

1

発行元

大阪大学大学院医学系研究科
国際未来医療学講座

連絡先

☎ 06-6210-8302

✉ info@cgh.med.osaka-u.ac.jp

国際医療センター・ニュースレター発刊に寄せて

中田 研（未来医療開発部 国際医療センター センター長）



みなさん、こんにちは。国際医療センター センター長の中田研です。このたび「国際医療センター・ニュースレター」を発刊し、本センターの業務内容を紹介していくことになりました。今号では、本センター設置の経緯とインバウンド事業を紹介します。

＜国際医療センター設置の経緯＞ 阪大病院では2013年4月に、外国人診療に関連する様々な業務やコーディネートを一貫して行う部署として、国際医療センターが設置されました。その背景には2000年代後半ごろから外国人患者、なかでも海外から受診する患者が徐々に増加し、言語の問題や宗教、文化の違いが原因で、院内の各部署で様々なトラブルや苦勞がありました。そのような苦勞も、部署が違えばノウハウが蓄積されることなく同じような苦勞が繰り返されるため、院内に外国人診療をトータルでマネジメントする部署が必要という声が高まり、前センター長の澤芳樹先生（現医学系研究科長）とともに現在のスタッフや院内の各部署が連携、協力して本センターが設置されました。

＜医療通訳の手配＞ 本センターには中国人スタッフや、英語やポルトガル語に堪能なスタッフも在籍し、これら3言語は院内で常時対応できますし、他の言語も医療通訳を手配することが可能な体制をとっています。また、Medical Excellence Japan 等の関係団体や、必要時には各国の大使館や領事館とも連携、協力する

ことにより、阪大の誇る先進医療を国内外の外国人患者様に安心して受けていただけます。さらに関西全体における外国人診療の円滑化や情報交換を図るために、りんくう総合医療センター等の関係医療機関と連携して国際医療ネットワークの形成にも取り組んでいます。同様の試みを東京大学や九州大学、北海道大学等と連携することにより全国レベルでも取り組み始めています。

＜外国人医療従事者の受入れ＞ 本センターでは阪大病院における外国人医療従事者の研修や見学に関するコーディネート業務も行っています。近年、各国、とくにアジアからの研修や見学の要望が増加しており、様々な診療科や部門と連絡を取り、短期・長期での充実した研修、見学となるよう努めています。長期にわたる研修の場合は心理的なサポートも行っています。



外国人診療ならびに外国人医療従事者の研修や見学でご協力いただいている診療科や部門を次ページでご紹介していますが、この場を借りて厚く御礼申し上げます。全国の大学病院に先駆けて設置された国際医療センターが阪大病院、そして大阪大学の国際化に貢献できるよう皆さんのお手伝いをしながら活動していきたいと考えています。今後ともご要望などお気軽にご連絡いただき、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

＜ ＜ ＜ 阪大病院フォーラム開催のお知らせ ＞ ＞ ＞

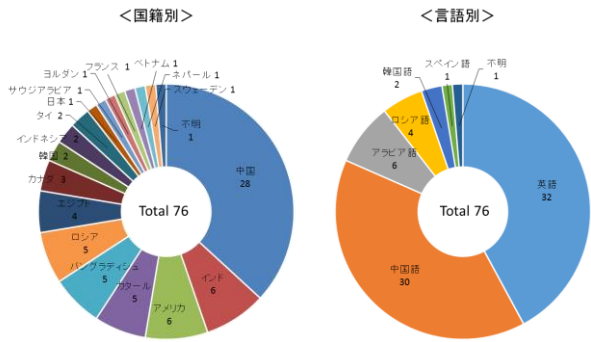
日 時：10月1日（木）17:30～18:30

会 場：最先端医療イノベーションセンター棟 1F マルチメディアホール

テーマ：本院の外国人患者受入れ医療機関認証（JMIP）受審について

講 師：一般財団法人日本医療教育財団 認証事業課 石井雅典先生

外国人患者診療実績(2014 年度)



上図に示すように、外国人患者の出身国（国籍）は中国でしたが、言語は英語と中国語がほぼ同数で、両言語で大半を占めました。本センターには中国人スタッフの他、英語に堪能なスタッフも複数在籍していますので、中国語と英語には常時対応できるという強みがあります。下表のように医療通訳には患者負担が生じますが（簡単な案内等は除く）、安全、安心な医療を提供するには正確なコミュニケーションが必須ですので、上記 2 言語に限らず必要時にはぜひ国際医療センターまでご連絡ください。

医療通訳料金表

区分	時間	料金(消費税込)
外来	2時間まで	3,000円
	2時間を超えて4時間まで	5,000円
入院	1時間まで	1,000円
	1時間を超えて2時間まで	3,000円
	2時間を超えて4時間まで	5,000円

外国人医療従事者研修実績(2014 年度)

昨年度当院に在籍した長期（2 か月以上）の研修者は 17 名で、うち 2 名は看護師、残りの医師 15 名のうち 6 名は厚生労働省の臨床修練制度を利用した研修者でした。研修者の出身国は中国が 11 名と最多で、その他はエジプトが 2 名、サウジアラビア、スイス、ギリシャ、オーストラリアが各 1 名でした。多くの診療科や部門にご協力いただいて大変充実した研修となり、研修者からも感謝の声を聞いています。この場を借りてあらためて御礼申し上げます。

医療従事者研修リスト

受入診療科/部門	出身国名	職種	期間
心臓血管外科	サウジアラビア	医師*	2 年間
循環器内科	エジプト	医師*	2 年間
産婦人科	中国	医師*	3 ヶ月
脳神経外科	エジプト	医師*	5 ヶ月
循環器内科	スイス	医師*	2 年間
脳神経外科	ギリシャ	医師*	6 ヶ月
看護部	中国	看護師	2 ヶ月
看護部	中国	看護師	2 ヶ月
老年内科	中国	医師	2 ヶ月
整形外科	中国	医師	2 ヶ月
消化器外科	中国	医師	2 ヶ月
泌尿器科	中国	医師	2 ヶ月
消化器外科	中国	医師	2 ヶ月
消化器外科	中国	医師	2 ヶ月
消化器外科	中国	医師	2 ヶ月
放射線科	オーストラリア	医師	12 ヶ月

*臨床修練制度を利用

臨床教授等病院指定について

阪大病院は今年 4 月、昨年あらたに制定された臨床教授等を行う病院として厚生労働省から指定を受けました。この制度は、臨床あるいは研究の経験が豊富な外国人医師による診療行為を認めるもので、指定を受けたのは九州大学病院に次いで全国で 2 番目です。今年度中に高度救命センターに外国人医師を受入れ、当院での臨床指導にあたってもら予定です。

